

情報公開用文書

「治療歴の多い再発難治性多発性骨髄腫患者および R5458-ONC-1826 第 II 相試験コホート 2 と同様の特徴を有する患者における実臨床の治療内容と成績に関する研究」について

- 1, 研究（調査）の目的と概略
多発性骨髄腫の患者様の診療に関するエビデンスを蓄積し、治療成績を明らかにすることを目的とします。
- 2, 研究（調査）の方法
多発性骨髄腫の診断の元、診療を施行された患者様に関して、年齢、性別、検査結果、臨床経過に関する情報を収集します。氏名や住所は収集いたしません。当院で匿名化された後、米国の International Myeloma Foundation（国際骨髄腫財団）の事務局へ情報提供されます。
- 3, 研究（調査）の参加施設
徳島県立中央病院を含む世界における骨髄腫治療の専門病院（International Myeloma Working Group 参加施設）
- 4, 調査期間
調査期間 承認日から 2025 年 3 月 31 日まで
- 5, 調査の対象となる患者様
本研究の対象となるのは、2015 年 11 月 16 日～2021 年 12 月 31 日の間に、当院にて多発性骨髄腫の診療をうけた患者様です。
- 6, この研究への協力は任意です
本研究は、患者様の診療記録から得られた情報のみを使用する「観察研究」と呼ばれるもので、患者様に新たな診療や検査を強いるものではありません。調査結果は、個人が特定できないように匿名化して管理し、個人情報を保護します。
データのご使用をお断りになる場合は、直ちに情報の利用を停止いたしますので、ご遠慮なくお申し出ください。何も診療に不利益は生じません。
- 7, お問い合わせ先
事務局：International Myeloma Foundation（国際骨髄腫財団）
研究責任者：Shaji Kumar, MD. Department of Hematology, Mayo Clinic, USA
当院研究責任者：徳島県立中央病院血液内科 医療局次長 尾崎修治
TEL: 088-631-7151, FAX: 088-631-8354